

【採蜜体験イベントにご参加の皆様へ】

本イベントは都市において自然の恵みや収穫の喜びを感じていただくため、養蜂作業の現場にお招きするものです。このため、ミツバチに直接触れる可能性があることや、本来、人の立ち入りを前提としていない空間に立ち入ることなどに起因するリスクが存在します。

私たちは、リスクを最小限とするため、事故の未然防止、発生時における適切な対応に関する努力をいたしますが、皆様におかれましては、リスクについてご理解いただいた上で参加いただくことをお願いしております。

参加にあたっては、以下の内容をご確認いただき、同意書へご記入・ご提出くださいますようお願いいたします。

◆ミツバチに近づく際には下記にご注意ください。

- ① 意図的に危害を加えないでください。手で払うことも、敵とみなされることがあります。
- ② 黒い衣服は避けてください。熊への防衛反応で、黒を攻撃する習性があります。
- ③ 酒気帯びの状態や強い香水を付けた状態での参加はご遠慮ください。臭いで花と間違えられ、ハチが寄ってきます。
- ④ ゆっくりと動いてください。素早い動きは攻撃と誤解されます。
- ⑤ 手などに蜂が止まった時には、軽く息を吹きかければ飛んでいきます。
- ⑥ 必ず保護具（面布と手袋）をご着用ください。
- ⑦ イベント中の行動はスタッフより随時お伝えしますのでそれに従い行動ください。

— イベント参加にあたっての注意事項 —

◆ミツバチに刺される可能性があります

保護具を着用して、安全な範囲から活動を行います。ミツバチは針をもつ昆虫で、自らと巣を防衛するために人を刺すことがあります。

刺された場合、2～3 日間、患部に腫れと痛みが生じます。

◆ミツバチに刺された場合にアレルギーを引き起こす可能性があります

1 万人に数人の割合で、ハチの毒にアレルギーの人がいるとされています。

こうしたハチ毒アレルギーの人の中には、急性アレルギー反応の症状がでる可能性があります。具体的な症状としては、じんましんや紅潮（皮膚が赤くなること）等の皮膚症状や、ときに呼吸、困難、めまい、意識障害等の症状を伴うことがあり、血圧低下等の血液循環の異常が急激にあらわれるとショック症状を引き起こし、生命をおびやかすような危険な状態に陥ってしまうことがあります。

急性のアレルギー反応が発生した場合には、訓練を受けたスタッフが、応急救護措置を行い、救急車を手配します。

◆ミツバチに刺された場合には

- ① すぐに針を抜き、毒を吸い出す必要があります。
- ② お近くのスタッフに刺されたとお伝えください。

「ボイズンリムーバー」という簡単に毒を抜くことができる道具をご用意しています。

※ご自分で針を引き抜こうとしないでください。逆に深く刺さってしまう場合があります。

◆体調の悪い方は、参加をご遠慮ください。

イベント中は、とても暑くなることが予想されます。洋服の上に着用いただく保護具もありますので、体調の優れない方は参加をご遠慮ください。また、活動中は多量の汗をかきますので、休みながら水分補給をこまめにいただき、熱中症には十分にご注意ください。

休憩スペースをご用意しておりますので、途中で気分が悪くなったり休みたくなった際にはお近くのスタッフへお気軽にお声かけください。

◆一旦お支払いいただいた参加費は理由の如何を問わず返金はできませんので予めご了承ください。

【同意書】

_____ 鶴見緑地パークセンター 御中

私は、上記「イベント参加にあたっての注意事項」に記載された事項を踏まえた上で、「採蜜体験プログラム」に参加することに同意します。イベントに参加するにあたっては、万が一、事故が発生した場合、自己責任とし、主催者に対し一切の責任や賠償を求めないことを了承いたします。

2025年10月12日

代表者氏名：